


令和7年(2025年)7月9日(水)15時00分 配付

<p>項 目</p>	<p>オホーツク管内農畜産物に係る消費拡大の取組について オホーツク産品フェア～農からつながる、オホーツク流、夏の幸せ～</p>
<p>配付資料</p>	<p>チラシ</p>
<p>内容及び報道に当たったのお願い</p>	<p>オホーツク管内の主力産品であるてん菜、牛乳等は消費量が減少している状況にあります。 こうした背景を踏まえ、オホーツク総合振興局では、管内で生産されている農畜産物(小麦、てん菜、牛乳、小豆)の消費拡大と管内農畜産物のPRのため、オホーツク総合振興局食堂「サボテン」と連携し、以下の農畜産品メニューを来客者に対し提供します。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 日 時 令和7年(2025年)7月25日(金)11時～14時</p> <p>2 場 所 オホーツク合同庁舎 2階食堂「サボテン」 (網走市北7条西3丁目)</p> <p>3 内 容</p> <p>(1) 提供メニュー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・砂糖まぶしアメリカンドッグ(砂糖、牛乳、小麦使用) ・小豆練乳かき氷(砂糖、牛乳、小豆使用) <p>(2) メインの食材・調味料について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小麦(管内産小麦使用ホットケーキミックス) オホーツク産の小麦は全道における作付面積の約20%を占めています。秋まき小麦・春まき小麦の2種類が生産され、それぞれうどん・パン・小麦粉の原料になっています。 ・砂糖(グラニュー糖) オホーツク管内のてん菜生産量は全道の内約1/4を占めており、管内には3つの製糖工場(北見製糖所、美幌製糖所、中斜里製糖所)があります。 ・牛乳(あばしり牛乳、コンデンスミルク) オホーツク管内の生乳生産量は全道の約15%を占めています。提供する「あばしり牛乳」は低温殺菌しパックにした、風味・甘味を味わえる牛乳です。コンデンスミルクは、興部町の乳業工場で製造されたものを使用します。 ・小豆 オホーツク産の小豆は年々生産量が増加しています。 近年の温暖化や大型機械の導入で豆の収量は安定し、特に大空町にあるビーンズファクトリーではオホーツク「豆」ブランドの確立を目指しています。
<p>担当窓口</p>	<p>北海道オホーツク総合振興局 産業振興部農務課長 塚田 康貴 直通 0152-41-0660 (内線 2700)</p> 

さん(3)びん

オホーツク産品フェア

～農からつながる、オホーツク流、夏の幸せ～

食堂利用者全員に
提供します！

令和7年7月25日(金) 11:00～14:00
オホーツク総合振興局 食堂『サボテン』

オホーツク産農畜産品を食べて管内農業を応援！

○ 提供メニュー

・フレンチドッグ

てん菜・牛乳・小麦の**3品**を使用
(食堂の定食・お弁当に付きます)



あなたも砂糖、
まぶしませんか？

・小豆練乳かき氷

小豆・てん菜・牛乳の**3品**を使用
(レンジャーがその場で作ります)

前回イベントで大人気？だった
ホワイトレンジャーが食堂にやってくる！



※イラストはイメージです
※無くなり次第終了します

要チェック!!



本イベントは、振興局
のインスタグラムで、
どしどし情報を発信し
ていきます！



@TSUKUTSUKU_OKHOTSK

○ 今回の管内産品のご紹介

てん菜 (砂糖)



砂糖の原料になるてん菜
(別名：ビート)は、大根や
かぶに似た形状で約1kg程度
まで成長します。

オホーツク管内は全道の生産量の内約1/4を占めており、管内には3つの製糖工場があります。

小麦

オホーツク産の小麦は全道における作付面積の約20%を占めています。



生産されているのは秋まき小麦・春まき小麦の2種類でそれぞれうどん・小麦粉の原料になっています。

牛乳

オホーツク管内の生乳生産量は全道の約15%を占めています。

管内には乳業工場が31カ所(大手3工場、中小等28工場)あります。



今回提供するの、甘い風味とコクが特徴の「あばしり牛乳」と興部の牛乳を使用し興部で生産された「練乳」です。

小豆

オホーツク産の小豆は北海道産小豆の10%を占めています。



近年の温暖化や大型機械の導入で豆の収量は安定し、特に大空町にあるビーンズファクトリーではオホーツク「豆」ブランドの確立を目指しています。